

Y君が活躍中の歴史研究会もだいぶん油が乗ってきました。岡山県内の歴史探訪も県北美作の国の岩屋城、備前の国の岡山市の矢坂山、そして今回、備中の国、倉敷市の新熊野・由加山・藤戸源平古戦場・・・と続き三回目となりました。これで備後の国の福山を加えれば「吉備の国」を網羅することになります。

なかなかですねー



今回探訪の由加山は金毘羅さんと両参りと言うことで全国区でかなり有名なんですが「新熊野」とは「何それ・・・」と若干世の中に知られていません。

地元の私でさえ「林の権現様」程度の知識で小学校の遠足で福南山を超えて延々と歩いて行った記憶がある程度です。

何が日本第一か・・・今回の探訪で初めて知りました。また、なんで修験道総本山かということも・・・

サッカー日本代表のシンボルの「八咫鳥やたがらす」も本当は和歌山県の熊野でなくて児島の熊野にいるのではと神武天皇に怒られそうな??ことまで考えさせられるようなN顧問さんの名解説でした。

コースは時間の割に盛りだくさんで、なかなかゆっくり見て廻ることはできませんでしたが、そこは歴史研究会ですべて見せたいというスタッフの熱意を理解して、個人的興味は次回の探訪ということで皆さん納得でした。昼食の鷲羽山展望台のレストランでのタコ飯も瀬戸大橋の展望とマッチしておいしくいただきました。

誰が晴れ男なのか晴れ女なのか本当に素晴らしい五月の爽やかな風のもとでの歴史探訪で、丸山応挙の襖絵まで見る事ができて、さらに次回が期待されます。



熊野神社本殿



由加山蓮台寺